

令和5年度島根県立大学人間文化学部
学校推薦型・総合型選抜 社会人・学士 帰国生 私費外国人留学生特別選抜
地域文化学科 小論文出題意図

出題意図

課題文は中央と地方の関係について、文化の歴史という切り口で考察するものである。筆者は、現代の東京と田舎が抱える問題の根底にある「進んだ世界とおくれた世界」という感覚が、古い時代から存在することを指摘する。

- 問1 南北問題と日本の地方が抱える課題に共通する構造を理解し、説明できるかを測るものである。
- 問2 都会と田舎の関係、中央と地方の関係について文化の歴史という視点から説く課題文の趣旨を理解した上で、自らの考えを論理的かつ説得力をもって説明、記述できるかを測るものである。